

ひやま

進路相談員通信

令和6年度 第2号

2024.5.24発行

北海道教育庁檜山教育局

キャリアプランニングスーパーバイザー

進路相談員 三好 ゆかり



前号では「自己理解」についてお伝えしましたが、自己理解ツールや自己分析チェックシートなどを活用して「自己理解」を行ってみましたか。「新規学校卒業者の職業指導マニュアル」内にて、職業選択のプロセスでは、職業選択は「自己理解」に始まり、「職業について知る」、「自己を生かす職業を選ぶ」といったプロセスを経るのが望ましい、とされています。

「自己理解」から「自分を知る」ことは今後の就職活動や就職試験へとつながる大切なことなので、自分のことを深掘りしてみましょう。

自分自身をよく理解し、**興味・関心**

こだわり・価値観、**強み・能力**を出してみましょう。皆さんは何を重視して仕事探しをしますか？決めますか？

どのような仕事をしたいのか？

興味・関心

どのように働きたいのか？

こだわり・価値観

何ができるのか？

強み・能力

- 自分のやりたい/好きなことができる
- 自分が成長できる
- お金をたくさん稼げる
- 家族との生活や自分の時間を大切にできる
- 人間関係や、雰囲気の良い職場で働く
- 自分の性格や能力を活かせる
- 専門知識や技術を身につけられる
- 世の中や社会のために役立つ
- 生活が安定している

就職活動をスタートするにあたり、ぜひ考えてほしいことがあります。

- あなたにとって働くことは？
- あなたはどんな人ですか？
- あなたは、何をしたときに充実感がありますか？

これらは、どれも正解のあるものではありません。

しかし、あなたらしく働くために、一度じっくり考えてみましょう。

「雇用のミスマッチ」と「早期離職」防止対策

すでに取り組んでいる学校もありますが、来月から皆さんにお会いできます。「求人票の見方」で学んだ各項目などから、「雇用のミスマッチ」「早期離職」防止対策をお伝えします。自己分析チェックも一緒に行いたいと思います。お会いできるのを楽しみにしております。

皆さんの進路実現を応援しています！！聞きたいこと、調べても見つからないこと、欲しい資料などありましたら、進路担当先生へお伝えください。

